



西南女学院大学 人文学部観光文化学科
創立100周年記念事業

観光シンポジウム



コロナ後の九州インバウンド 観光の振興と人材の育成

日時

2022年10月1日(土) 13:00~16:00

場所

6号館 6206講義室

プログラム

- 13:00~13:05 開会の辞 (観光文化学科長)
- 13:05~13:10 学長挨拶 (西南女学院大学学長)
- 13:10~13:40 基調講演「九州インバウンドの現状と取組」(仮)
／一般社団法人九州観光機構事業副本部長 濱崎 隆
- 13:40~14:00 「北九州市インバウンドの現状と取組」(仮)
／北九州市観光課長 酒井 俊哉
- 14:00~14:20 「今後の観光業界に求められる人材」(仮)
／JTB北九州支店長 加倉井 良多
- 14:20~14:40 「観光人材の育成」(仮)／西南女学院大学 教授 劉 明
- 14:40~15:00 休憩
- 15:00~16:00 パネルディスカッション (60分質疑応答含む)
- 16:00~16:05 閉会の辞 (人文学部長)

受講料無料!



大学公式キャラクター
要(かなめ)ちゃん

問い合わせ先

西南女学院大学人文学部教育支援室

TEL: 093-583-5192

E-Mail: j-shien@seinan-jo.ac.jp



開催趣旨

新型コロナウイルス感染症の拡大は、外国人観光客の大幅な減少など観光業界に大きな影響を与えています。そこで、日本と九州の観光への影響とこれまでの政府と自治体の取り組みをふり返り、今後の観光政策に関し検討されるべき主な課題を示し、観光復興の戦略について考えます。

また、九州の観光振興を図るため、九州内で観光に関わる業界、公的機関のハード面、ソフト面の両方において想定外の状況への対応に苦慮していることにも触れます。このうちのソフト面であるインバウンドに対応できる人材の確保と育成は、問題の解決の一助となると期待しています。

本シンポジウムでは、九州におけるインバウンド拡大にともなう課題と展望をともに考え、さらに観光関連の人材の確保と育成について望ましい方向性についても考える機会を設けました。

第1部 / 第2部

第1部の講演では、九州全体のインバウンド観光の振興と人材の育成についてお話いただきます。

第2部のパネルディスカッションでは、同様のテーマについて各パネリストが北九州市の特徴を念頭において北九州市の現状に絞ってコメントします。インバウンドにおいては福岡市に遅れを取っているものの、各パネリストがそれぞれの専門の立場から北九州市の明るい側面を紹介し、どのように活かしていくのか方法を示します。

ご予約は不要ですが、感染症対策のため、受付でお名前とご連絡先をおうかがいします。

地域の感染状況などにより開講できない場合がありますのでご了承ください。その場合は本学HPでお知らせします。

受講にあたり、手指消毒や検温、マスクの着用など感染予防対策にご協力をお願いします。

ご来場の際は公共交通機関のご利用をお願いします。



西南女学院大学・西南女学院短期大学部は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



西南女学院大学人文学部観光文化学科

〒803-0835

福岡県北九州市小倉北区井堀1丁目3番5号